

総合的な学習の時間 学習指導案
単元名「働く人の思いを知り、よりよい自己の生き方を考えよう
～東京旅行、職場体験を通して～

〔探究課題：東京旅行と職場体験を通して「働く人の思い」を知ることで、
よりよい自己の生き方を考えよう〕

令和7年10月 第2学年 指導者 生方 裕一郎

I 単元の構想

1 探究課題の価値

中学校学習指導要領（平成29年告示）解説総合的な学習の時間編では、目標を実現するにふさわしい探究課題として、「地域や学校の特色に応じた課題」「職業や自己の将来に関する課題」が挙げられている。この課題について具体的な体験活動や調査活動、仲間との話し合いを通して学び合う機会をもつことは、生徒が地域の課題に目を向け、自己の生き方について具体的、現実的なものとして考えることにつながる。本単元では、東京と群馬それぞれの地域の特色を踏まえて、それぞれの地域で働く人の思いを調査し、比較・検討する中でよりよい自己の生き方を考えていく。地域の事業所が抱える問題にどのように対応しているのかを把握し、現在地元暮らし、今後の地元の未来を支えていく中学生としての提案をすることは、自己の職業観や将来について考えることに大きな意義がある。

2 研究との関わり

研究主題及び副主題を、「探究心をもち、振り返りで学びをつなぎ、深められる生徒の育成～小単元をつなぐ『探究課題』の設定と探究のサイクルを回す『問い』の発見～」とした。学校の実態として、総合的な学習の時間では、教師主導で学習が進められ、学習した内容を生徒自身の課題意識から次の単元につなげることは少なかった。そのため、生徒自身の興味・関心に沿って生徒自身が課題を立てることや、PDCAサイクルや単元ごとのつながりを意識した授業ができていないと言えない。本研究では、「小単元の学びをつなぐ新たな探究課題を設定する振り返りの工夫」と「探究のサイクルを回すための新たな問いを発見する振り返りの工夫」という二つの手立てを講じる。本時では、単位時間ごとの振り返りに重点を置き、職場体験を通して得られた情報を整理・分析した後、不足する情報や更に知りたくなった情報があるかどうか振り返ることで、どのような情報を追加すればよいか、その情報をどのように得るのかという視点で、生徒自身が新たな「問い」を立てられるようにする。

3 単元の目標及び生徒の実態

単元の目標	東京での働く人へのインタビュー活動や、市内での職場体験を通して、働くことには楽しさや厳しさ、やりがいがあることに気付き、働くことの意味を自分との関わりで考えるとともに、今後の学習や生活の在り方に生かすことができるようにする。		
生徒の実態	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
	情報を収集し、それを処理してまとめることができる。	これまでの活動を振り返ったり、振り返りから課題設定をしたりという経験が乏しい。	小学校の頃から、将来について考える機会が少なかったため、将来に就きたい職業や、自分の生き方などについて具体的に考えられる生徒は少ない。

4 評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<p>①働く人の思いを知ること で、働くことの意味や価値、「社会人に求められる力」に気付くとともに、普段の生活が自分の理想の生き方に関わっていることを理解している。</p> <p>②収集した情報を手際よく分類し、分かりやすい方法で表している。</p> <p>③働く人の思いを知ることと「社会人に求められる力」との関わりについての理解は、探究的に学習したことの結果であることに気付いている。</p>	<p>①働く人の思いを知り、自分たちの考えと実際に働いている人々との考えの隔たりから、自分自身で課題を設定し、見直しをもっている。</p> <p>②職業カテゴリに応じた見学場所に関する情報を幅広く効率的に収集している。</p> <p>③複数の見学場所でのインタビューの回答を比較し、働く人の思いの共通点と相違点を明らかにしている。</p> <p>④他者に自分の考えが伝わるように、目的に合わせて情報を分類したり効果を意識して表現方法を組み合わせたりしている。</p>	<p>①東京や市内で働く人へのインタビュー活動を通して調べた働く人の思いを基にして、働くことの意味を考えようとしている。</p> <p>②友達と協働しながら、働くことの意味について自分との関わりで考えようとしている。</p> <p>③仕事と自分との関わりに関心をもち、今後の学習や生活の在り方を積極的に考えようとしている。</p>

5 指導及び評価の計画（全 46 時間：本時第 37 時） ※別紙参照

II 第 37 時の学習

- ねらい 市内で働く人と東京で働く人へのインタビューの回答を比較し、その思いの共通点と相違点を明らかにしながら、探究課題解決に向けて、更に必要な情報を考えられるようにする。
- 展開

主な学習活動 予想される生徒の意識〔S〕	○指導上の留意点 ◆評価項目（観点）
<p>1 見直しをもつ</p> <p>職場体験をする前の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。（4分）</p> <p>S：東京で働く人の思いと市内で働く人の思いの共通点と相違点はなんだろう。</p>	<p>○東京で働く人と市内で働く人の思いを比較しやすいうように、東京旅行でインタビューしてきた働く人の思いを一覧としてまとめたものを各班に配布し、見比べながら分類できるようにする。</p>
<p><めあて></p> <p>職場体験で分かったことを整理・分析して、班の探究課題の解決に向けて更に必要な情報を考えよう。</p>	
<p>2 情報の整理</p> <p>職場体験当日に端末上のカードに記入しておいたこと（分かったことやインタビュー結果など）を確認したり、追記したりする。（10分）</p>	<p>○より詳しく、多様な情報を班内で共有できるように、班のメンバー同士で職場体験のしおりを見比べさせたり、しおりに記入してあることと端末上のカードに記入してあることを</p>

<p>S : 自分でメモしきれていなかったことをほかの人から聞いて書いておこう。</p> <p>S : 話を聞いて分かったことを詳しく追記しておこう。</p> <p>S : 最終日に分かったことがまだ記入できていなかったから記入しよう。</p>	<p>見比べさせたりする。</p> <p>○情報を更に増やせるように、見比べて気付いたこと、記録し忘れていたことなどを随時追記できるようにする。</p>
<p>3 情報の分類</p> <p>「他校との交流授業で伝える内容」「東京で働く人の思いと市内で働く人の思いとの共通点と相違点」「仕事の内容など」という三つの視点で情報を分類する。(11分)</p> <p>S : これは他校の生徒に説明するために使えるような情報だな。</p> <p>S : これは東京の人の思いに似ているけれど、少し違うような気がするから、分類シートの真ん中の所に配置しておこう。</p> <p>S : ○○班の分類の仕方を参考に、自分たちも相違点のところに配置しよう。</p>	<p>○視点を絞って考えられるように、まず交流授業で伝える情報のカードの色を赤にさせ、次に東京で働く人と市内で働く人の思いの共通点と相違点を分類できるシートを用意し、分類するように伝える。残った情報のカード(仕事の内容など)は別の枠に入れるように伝える。</p> <p>○作業が滞っている班には、分類の見本を配付したり、他の班の共有ノートを閲覧して分類の仕方を参考にするように伝えたりする。</p>
<p>4 新たな「問い」の設定</p> <p>事業所の人の思いや抱えている問題などの情報を基に、「職場体験でお世話になった方々やふるさとのために自分たちにできること」を考え、更に必要な情報を見いだす。(20分)</p> <p>S : 市内の特産物を使った商品が有名になってほしいという思いに応えるために、お店の一押し商品が目立つように、ポップやポスターを作ろう。</p> <p>S : 共通点にある「外国人とのコミュニケーションの問題」を解決するために、観光に来ている外国人向けに英語版のポスターなどを作ったらどうかな。</p> <p>S : 東京のように、コラボ企画を提案して売り上げに貢献できないかな。</p> <p>S : 何をしたらよいかよく分からないから、働いている人の困っていることをもっと詳しくインタビューしよう。</p> <p>S : どのようなポップなら掲示してもらえるか、体験した職場の人にもう一度インタビューしてみよう。</p>	<p>○できることを決めた班は、それを実行するために必要な情報を考え、その情報を得るためにどうしたらよいかを考えるように伝える。</p> <p>○考えがあまり浮かばない班には、整理した共通点と相違点の分類シートをどう参考にとよいか分かるように、ヒントカードを端末上で配布する。</p> <p>○独りよがりな取組にならないよう、「実現可能か」「働く人の思いをふまえているか」「どのような効果が期待できるか」の視点から自分たちにできることを考えるように言葉掛けする。</p>

<p>5 まとめ・振り返り</p> <p>振り返りシートに「やったこと・分かったこと」「新たな問い」を記入する。(5分)</p> <p>S : 場所は違っても、その地域を盛り上げたいという気持ちは同じということが分かった。</p> <p>S : 東京では人口について考えていなかったけれど、市内では人口を増やすことを考えていた。</p> <p>S : 次の時間では、小学校と地域をつなぐ取組について調べていきたい。</p>	<p>○本時を振り返り、次の授業で取り組むことを決められるように、「やったこと・分かったこと」には「働く人の思いについて」を、「新たな問い」には、「更に必要な情報について」を書くように指示する。</p> <p>◆評価項目 (思③)</p> <p>ワークシートの記述内容から「職場体験で得た市内で働く人の思いを、東京で働く人の思いとの共通点と相違点に分類し、探究課題解決のために、どのような情報が更に必要か考えているか」を評価する。</p>
<p><まとめ></p> <p>S : 市内で働く人の思いと、東京で働く人の思いとの共通点と相違点について分かり、事業所や地元のために自分たちが何をするか決められた。具体的にどうすればよいか詳しく調べていきたい。</p>	

<別紙>

5 指導及び評価の計画（全 46 時間：本時第 37 時）

時数の○の数は単位時間の振り返りをする授業。○は単元の区切りの振り返りをする授業。

	時	学習活動	知	思	態
つかむ	1	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 探究課題と出合い、単元の課題を把握する。 2 時間 </div> 【探究課題と出会う】【単元の課題を把握する】 ・オリエンテーション 学習の目的、学年課題、ねらい、学習の進め方			③
	2	【追究の見通しをもつ】 ・東京の主な施設について、場所、内容を調べる。 ・五つの職業カテゴリの中から、取り組みたいものを考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 単元の課題 東京旅行と職場体験を通して「働く人の思い」を知ること、自己のよりよい生き方を考えよう </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 単元名 働く人の思いを知り、よりよい自己の生き方を考えよう ～東京旅行、職場体験を通して～ </div>		②	
追究する①	3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 元の課題に基づき各グループで課題を設定し、追究する。14 時間 </div> 【課題の設定】 ・職業カテゴリに沿った班ごとの探究課題を考える。		①	
	4	【情報の収集】			
	⑤	・職業カテゴリに沿った見学場所を選び、ルートを作成する。		①	
	6	・事業所でのインタビュー内容を考える。			
	⑦				
	8～11	東京旅行を行い、事業所の方にインタビューしたり見学したりしたことを通じて、働く人の思いを知る。（i）	①	②	①
⑫	【整理・分析】				
13	・事業所ごとに、働く人の思いを整理・分析する。	②			
⑭	【まとめ・表現】				
15	・発表用資料を作成する。		③		
16	・発表会				
追究する②	⑰	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 新たな課題を見だし、継続して追究する。 28 時間 </div> 【課題の設定】 ・東京旅行での活動を振り返り、職場体験での探究課題を考える。		①	
	18, 19	【情報の収集】			
	20, 21	・職業講話を聞く（2回）（ii）			
	⑳, ㉑	・体験する事業所の希望調査、体験する事業所の決定。		②	
㉒, ㉓	・事業所について調べる。				
24	・事業所との打ち合わせ				
25～36	職場体験を行い、事業所の方にインタビューしたり体験したりしたことを通じて、働くことの意味や価値を感じる。（iii）	①	②	①	
⑳	【整理・分析】		③		

	38	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所ごとに働く人の思いや、働いてみてわかったことを整理・分析する。 ・東京と市内で収集した情報の共通点と相違点を比較する。 			
	39, ④ 41, ④ 43, 44	【まとめ・表現】 <ul style="list-style-type: none"> ・発表用資料を作成する。 ・他校の生徒とまとめ方などについて相談する。(iv) ・発表会 		④	②
ま と め る	45 ④	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 単元全体の学習の振り返りをする。 2時間 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・東京旅行、職場体験を通しての振り返りを行い、次の上級学校調べ、立志式に向けての課題を考える。 	③	①	③

* 関わる外部人材等：(i) 東京の事業所の方々 (ii) 講話をしていただく方
(iii) 市内の事業所の方々 (iv) 他校の生徒